



＼ 福島から実現するイノベーション /

福島イノベーション・コースト構想

さまざまな分野の研究拠点を活用し、先端産業の集積を推進しています。



福島イノベ機構

公益財団法人
福島イノベーション・コースト構想推進機構



福島イノベーション・コースト構想 主要プロジェクト

「福島イノベーション・コースト構想」とは、東日本大震災及び原子力災害によって失われた福島県浜通り地域等の産業を回復するために、新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトです。

※福島県浜通り地域等 いわき市・相馬市・田村市・南相馬市・川俣町・広野町・楡葉町・富岡町・川内村・大熊町・双葉町・浪江町・葛尾村・新地町・飯館村

Project 7 国内外の英知を結集した技術開発



出典:東京電力ホールディングス

廃炉

詳しくは P3へ



JAEA大熊分析・研究センター



大熊ダイヤモンドデバイス株

Project 4 ICTやロボット技術等を活用した農林水産業の再生



ベルグ福島株

農林水産業

詳しくは P6へ



株HANERU葛尾



fabula株

Project 2 福島ロボットテストフィールドを中核にロボット産業を集積



株式会社スペースエンターテインメントラボラトリー

ロボット・ドローン

詳しくは P4へ



福島ロボットテストフィールド



Zip Infrastructure株

Project 5 技術開発支援を通じ企業の販路を開拓



医療関連

詳しくは P7へ



医療・産業トランスレーショナルリサーチセンター



ふくしま医療機器開発支援センター

Project 3 先端的な再生可能エネルギー・リサイクル技術の確立へ



福島水素エネルギー研究フィールド 画像提供NEDO

エネルギー・環境・リサイクル

詳しくは P5へ



株ロボテックス



トレ食株

Project 6 航空宇宙、次世代航空モビリティの育成・集積・取引拡大を支援



AstroX株

航空宇宙

詳しくは P8へ



株ElevationSpace



インターステラテクノロジズ株



廃炉 DECOMMISSIONING

詳しくは
こちら▶▶

福島県浜通り地域等の復興に必要な廃炉を進めるため、国内外の英知を結集し、研究開発と人材育成を進めるとともに、取組の効果を産業面にも波及させ、産業の集積を図ります。



出展:東京電力ホールディングス

廃炉プロジェクトについて

2020年7月に福島イノベーション・コースト構想推進機構、東京電力HD(株)にて福島廃炉関連産業マッチングサポート事務局を設置、福島第一原子力発電所における廃炉関連産業への参入を希望する県内企業と元請企業とのマッチング等を支援しています。

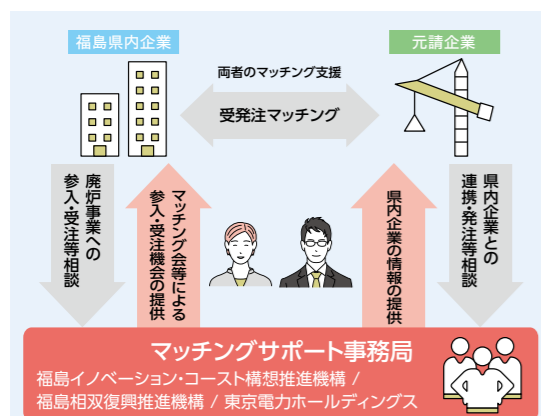


JAEA橋本遠隔技術開発センター



JAEA大熊分析・研究センター

福島廃炉関連産業マッチングサポート事務局について



各種サポートを行います

廃炉関連産業のマッチング機会提供

廃炉スタディツアーの開催
(福島第一原子力発電所構内視察等)

元請企業との交流会の開催

県内企業の技術力向上に向けた支援等



廃炉関連産業交流会



廃炉スタディツアー

福島廃炉関連産業マッチングサポート事務局

(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構内(廃炉関連産業集積課)

TEL:024-581-7046 (平日/9:00~17:00)



取組事例紹介

福島廃炉産業 ビジネス総合展

2022年から毎年「福島廃炉産業ビジネス総合展」を開催しています。廃炉関連産業のビジネスマッチング・PRの場を提供している国内唯一の廃炉をテーマとした総合展示会です。



ロボット・ドローン ROBOT/DRONE

詳しくは
こちら▶▶

- インフラ点検、災害対応、物流などの分野で使用される陸・海・空のロボットの研究開発や操縦訓練等を行う福島ロボットテストフィールド(RTF)を福島県が南相馬市および浪江町に整備
- 2020年3月に全面オープン(2018年7月の通信塔供用を皮切りに21施設)
- 福島イノベ機構が管理・運営
- 2025年2月「ISO9001:2015」更新(2022年2月初回認証取得)

FUKUSHIMA
ROBOT
TEST FIELD
福島ロボットテストフィールド

RTF公式キャラクター
「ロテフィー」

福島ロボットテストフィールドの全体像



あらゆる災害環境、老化を再現 インフラ点検・災害対応エリア



試験の準備や活動拠点 開発基盤エリア



ダム、河川、水没市街地、港湾等を再現 水中・水上ロボットエリア



国内最大の飛行空域を備える 無人航空機エリア



RTF空撮動画

(公式YouTube)

※2020年7月15日撮影



これまでの 施設使用事例



RTFホームページ 詳細はこちら





エネルギー・環境・リサイクル

Energy/ENVIRONMENT/RECYCLING

詳しくはこちら▶▶



再生可能エネルギー・水素を核とした産業の育成・集積を図り、地域経済の復興・再生に取り組んでいます。太陽光パネル等の先進的なリサイクル産業・資源循環システムの取組等を推進しています。

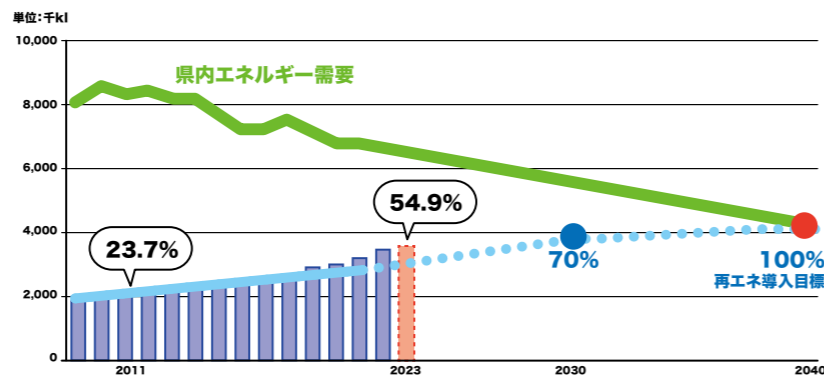


福島水素エネルギー研究フィールド(領江町)

画像提供: NEDO

2023年度再生可能エネルギー導入実績(原油換算)

福島県は、復興に向けた主要施策の一つに再生可能エネルギーの飛躍的躍進を位置づけ、2012年3月に「2040年頃を目途に、県内のエネルギー需要量の100%以上に相当する量のエネルギーを再生可能エネルギーで生み出す」という意欲的な目標を掲げました。この再エネ導入量は2023年度末で54.9%となりました。導入目標の達成に向けて、引き続き、再エネの導入拡大に取り組んでいきます。

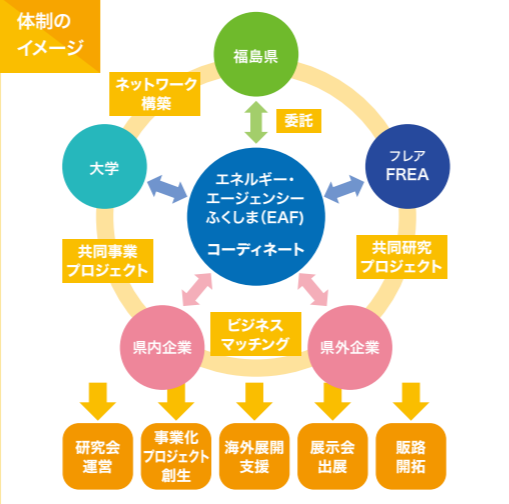


エネルギー・エージェンシーふくしま(EAF)

- 再生可能エネルギー分野に特化したコーディネート活動を専門的・重点的に行う中核的組織として「エネルギー・エージェンシーふくしま」を2017年4月に設立。
- 県内企業の再エネ・水素分野におけるネットワークの構築から、新規参入、人材育成、研究開発、事業化、販路拡大、海外展開までを一体的・総合的に支援することで、再生可能エネルギー・水素関連産業の育成・集積に取り組んでいます。

支援内容

- ①企業間のネットワーキング**
1,000社を超える再エネ研究会の運営を通じ、企業間のネットワークを構築し、セミナー開催等による情報共有、新規参入促進を図る。
- ②事業プロジェクトの創出**
これまでの研究成果や大学・企業等のネットワークを有効活用し、集中的なコーディネートにより、県内企業による事業化プロジェクトの創出を図る。
- ③販路開拓支援**
福島県で開催する再エネ・水素関連展示・商談イベント「REIFふくしま」や、国内外の展示会への出展支援等を通じ、県内企業による再エネ・水素関連分野における販路開拓・拡大を図る。
- ④海外連携の推進**
ドイツ・NRW州をはじめとした海外企業とのコーディネートを通じ、県内企業の海外進出、外国企業の県内進出の促進を図る。



農林水産業

AGRICULTURE, FORESTRY AND FISHERIES

詳しくはこちら▶▶



農林水産業をイノベ地域における基盤産業と位置付け、県内外の企業や農業法人等の農業参入をサポートしています。



植物工場内部の栽培状況

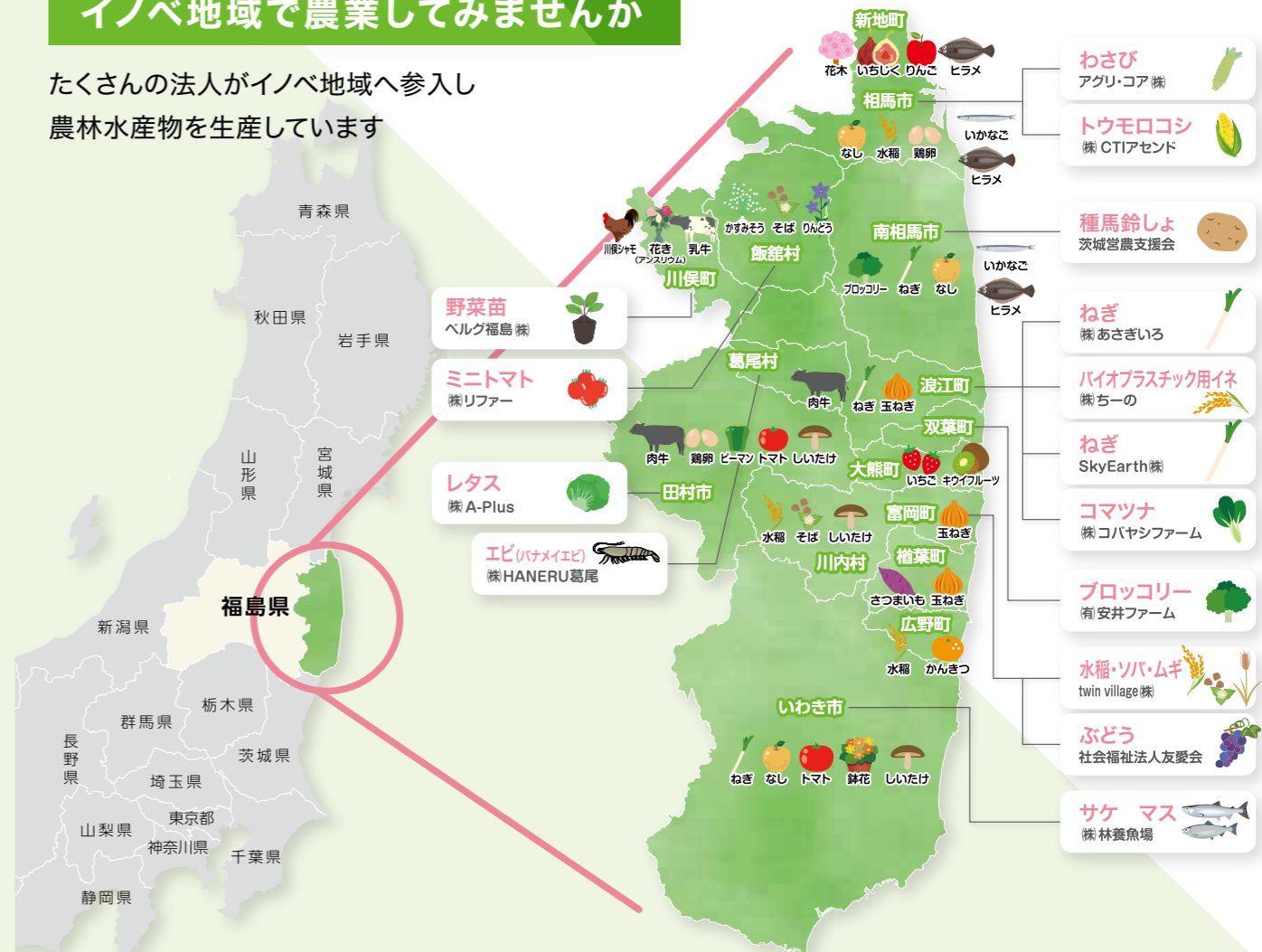


ロボットによる管理状況

株式会社A-Plus(田村市)

イノベ地域で農業してみませんか

たくさんの法人がイノベ地域へ参入し農林水産物を生産しています





医療関連 MEDICAL RELATED

詳しくは
こちら▶▶

高齢化や医療・介護人材の不足が進む福島県浜通り地域等において、医療関連産業の集積を図るとともに、企業等の新規参入を促進しています。



ふくしま医療機器開発支援センター (郡山市)

医療機器の開発から事業化までを一体的に支援する国内初の施設です。製品の性能評価・安全性試験・企業のマッチング・コンサルティング・医療従事者のトレーニング・学生の体験セミナーによる人材育成など、医療関連産業に携わる皆様をサポートするため、様々な支援体制を整備しています。

機能1 性能評価・安全性試験

医療機器を開発するために必要な試験、例えば、電磁波に関する影響を調査するEMC試験や大型動物(実験用ブタ)を用いた生物学的安全性試験などを実施しています。

機能3 コンサルティング・情報発信

各分野の専門家と連携し、企業ごとの悩みに対して柔軟に対応できる体制を整備。新規参入への支援や医療現場からのヒアリングなど、様々なご相談・ご要望に応えています。

機能2 人材育成・トレーニング

模擬手術室や高機能シミュレーターを活用し、医療従事者のためのトレーニングを実施しています。また、学生に「医療関連産業のやりがいや楽しさ」を知ってもらうための体験ツアーや、若者のアイデアを形にするコンテストなども開催しています。

機能4 マッチング

企業の持つ特徴的な技術や製品に関する情報を集約し、医療機器メーカーや医療現場からのニーズに応えることが出来る企業を迅速に紹介しています。



福島県立医科大学 「医療-産業トランスレーショナルリサーチセンター」

福島県に新たなバイオ産業と雇用を創出するため、創業に係る研究成果を企業に橋渡しし、医薬品関連産業を支援しています。また2021年に開所した「浜通りサテライト(南相馬市)」での研究・開発を通じ、福島県浜通り地域等の産業振興や医薬品関連産業の集積を進めています。

メディカルクリエイションふくしま



ものづくり企業の高い技術力と医療機器メーカーによる最新医療機器を一堂に展示するほか、医療機器業界における最新の話題などをテーマとした各種セミナーを企画・開催しています。

福島県医療福祉機器産業協議会



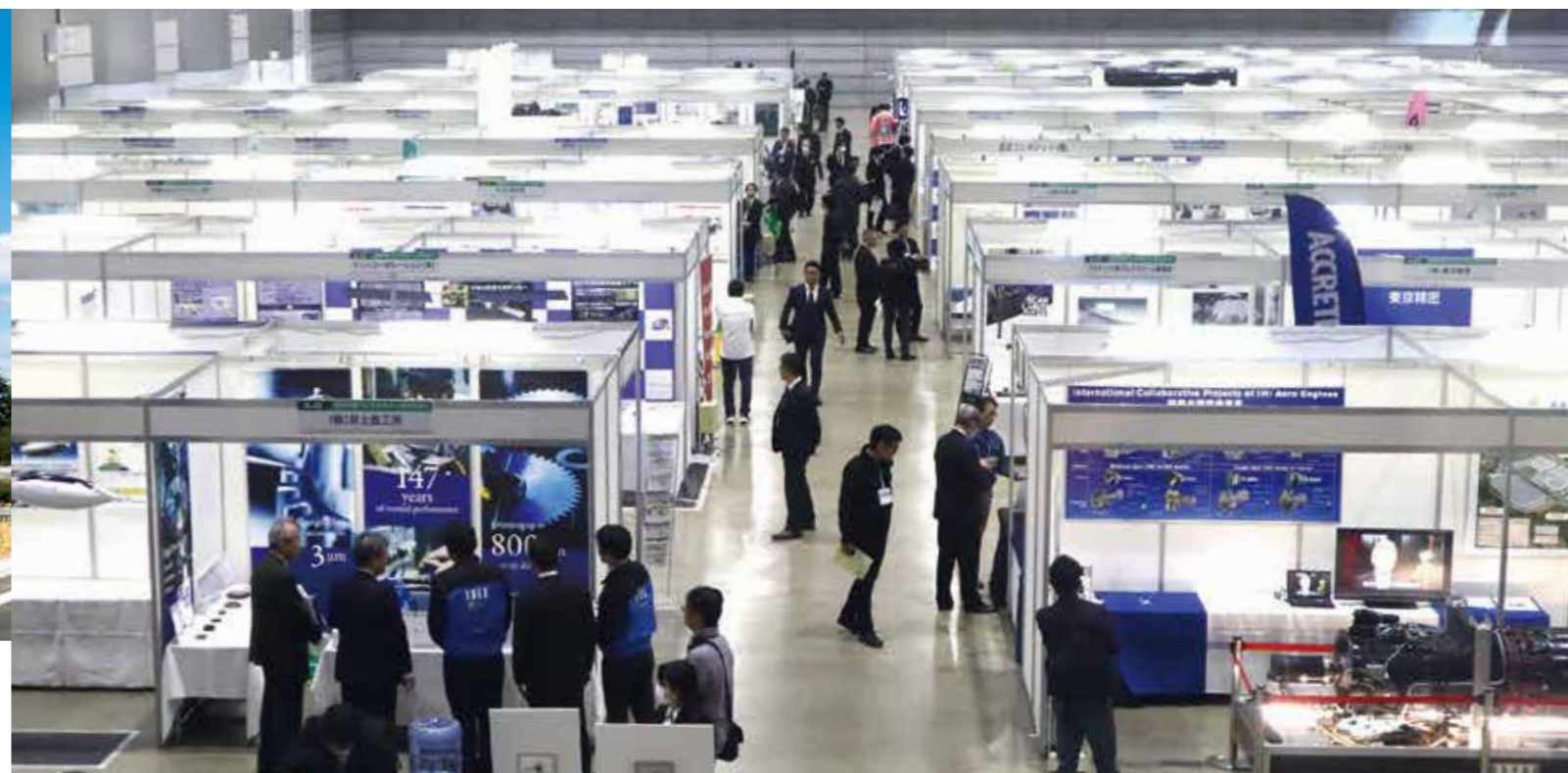
県内を中心としたものづくり企業142社(2024年12月末現在)で構成され、4つの分科会を通じて情報発信やビジネス拡大につながる取組を行っています。



航空宇宙 AEROSPACE

詳しくは
こちら▶▶

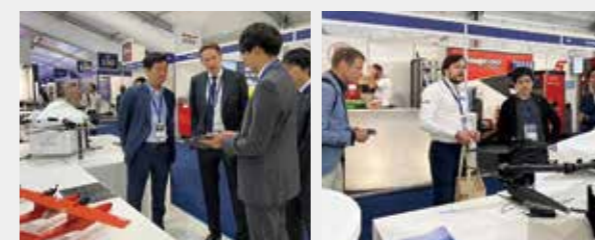
航空宇宙産業の育成・集積に向けて、参入する企業の支援や産業を担う人材育成に取り組んでいます。



航空宇宙フェスタふくしま2024

航空宇宙に関連する製品・技術が福島に集結するイベントです。2024年11月29日、30日の2日間、ビッグパレットふくしまで開催。1日目はビジネス向け展示会、2日目は一般向け展示会、両日合わせて計5,020名の来場者で賑わいました。特に2日目は、次世代を担う若い世代がロボットや航空宇宙関連の展示や体験イベントを楽しむ様子が見られました。
※同日開催：ロボットフェスタふくしま2024

ファンボローエアショー2024



ファンボローエアショーは2年に1度イギリスのファンボローで開催される世界最大級の航空機見本市です。最新技術を駆使した製品が世界中から一堂に集まり、バイヤーと出展者の出会いの場でもあります。日本は一般社団法人日本航空宇宙工業会(SJAC)のブース出展が14社となり、福島県の支援のもと、ふくしま次世代航空戦略推進協議会(FAS)会員の㈱スペースエンターテインメントラボラトリー、イームズロボティクス(株)も出展しました。

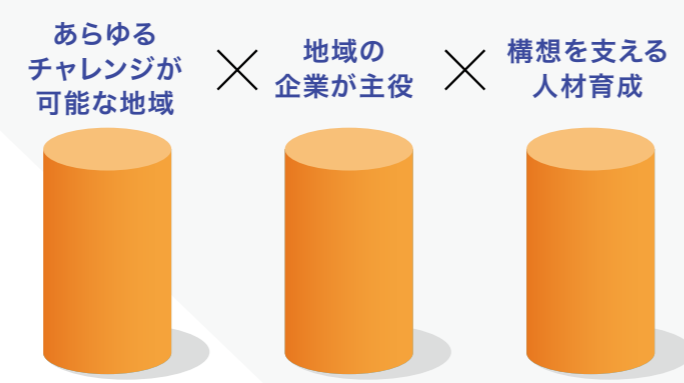
エアロマートトゥールーズ2024



エアロマートはフランスやカナダなど世界の航空宇宙産業集積都市で開催されている航空分野の世界的なBtoBイベントです。国内外の企業間におけるマッチングと展示会を融合した展示商談会になり、海外販路開拓や新規取引先開拓、新たなパートナー企業との出会いの場でもあります。
2024年参加企業数は国内21社、海外1,200社、福島県の支援のもと、福島県ブースに日工産業(株)、磯上歯車工業(株)が出展し、海外企業との商談が行われました。

福島イノベーション・コースト構想の実現に向けて

廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙の各分野の具体化を進めるとともに、その実現に向けた産業集積や人材育成、交流人口の拡大、情報発信など多岐にわたる環境整備に取り組んでいます。



福島イノベーション・コースト構想の実現へ 3つの柱

福島イノベーション・コースト構想推進機構 (福島イノベ機構) の主な取組

福島イノベ機構は、構想を推進する中核的な機関として様々な取組を行い、世界に誇れるふくしまの未来を実現していきます。

7 企業誘致と地域内外企業のマッチングを推進

産業集積 詳しくは P10~

2 福島県浜通り地域等の未来を担う若い力を育てる

教育・人材育成 詳しくは P15~

3 構想に共感する人々の輪を広げる

交流促進 詳しくは P17

4 震災と原子力災害の事実や教訓、福島イノベ構想の認知度アップで参画を促進

情報発信 詳しくは P18

5 福島イノベ機構による福島ロボットテストフィールドの管理・運営

拠点施設の管理運営 詳しくは P18



産業集積 INDUSTRIAL AGGLOMERATION

福島県浜通り地域等における新たな産業集積の実現と既存産業の復興再生に向けて、企業立地の促進を図るとともに、進出企業等と地元企業の交流、ビジネスマッチングを促進しています。

企業誘致

県外企業等の福島県浜通り地域等への企業立地を目的として、産業ポテンシャルや各種優遇制度等を紹介するセミナー、産業団地を巡る現地見学ツアー、および個別現地案内等を実施。



福島県浜通り地域等 産業団地プロモーション動画 福島県浜通り地域等15市町村(イノベ地域)産業団地情報を公開中

産業団地情報

産業団地動画

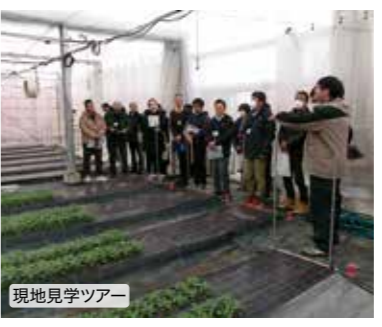
イノベ地域への立地を支援 「立地補助金」の活用により最大で初期投資額の5分の4の支援を受けられます。

支援制度

補助金受給のシミュレーター

農業参入支援

相談数やセミナー参加者等が増加してきており、イノベ地域への企業等の農業参入への関心が高まっています。担い手が不足する中、地域農業の再生を図るため県や市町村、関係機関と連携し、企業等の農業参入を支援しています。



福島イノベーション・コースト構想企業参画促進事業

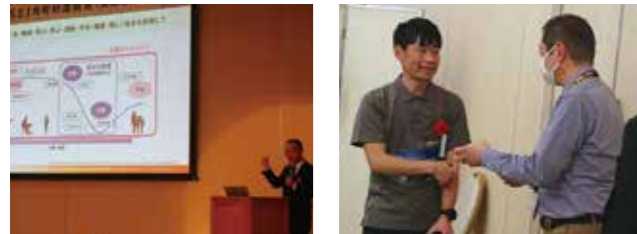
福島イノベ構想に対する理解醸成や地元企業の参入促進を図り、企業間マッチング等を進め、構想の効果を県内全域へ波及させるための活動を行っています。

① セミナーの開催

県内各方部で地元企業等を対象にセミナーを開催。

② 個別企業訪問(ヒアリング)

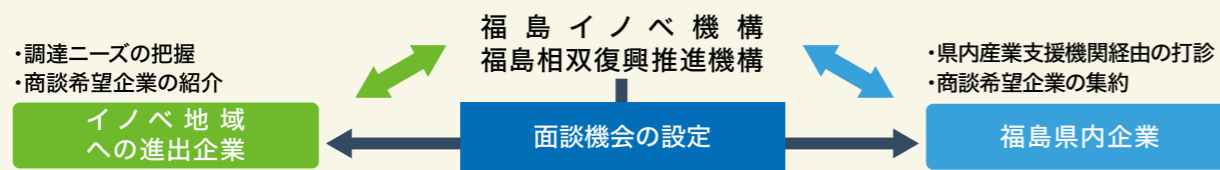
地元企業や県内への進出企業を訪問し、福島イノベ構想に関する説明や支援制度の紹介、ニーズに応じた企業紹介等を実施。



イノベ地域ネットワーキング推進事業

地元企業の構想への一層の参画や、県内への経済効果の更なる波及に向けて、地元企業と進出企業とのマッチングを行っています。

イノベ地域ネットワーキング推進事業スキーム

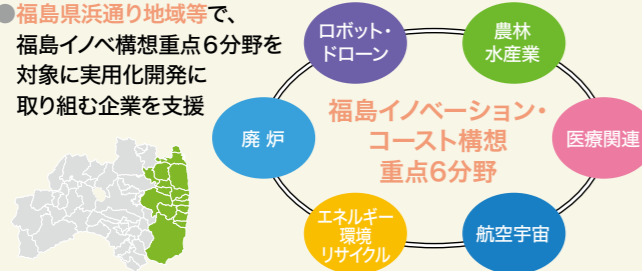


福島イノベーション・コースト構想重点分野等事業化促進事業

福島県の「地域復興実用化開発等促進事業」に採択された企業等に対して、実用化・事業化に向けた支援を行っています。

福島県の補助金制度「地域復興実用化開発等促進事業」(通称「イノベ実用化補助金」)

●福島県浜通り地域等で、福島イノベ構想重点6分野を対象に実用化開発に取り組む企業を支援



●補助率
中小企業：2/3 (3/4※)
大企業：1/3 (1/2※)
※自治体連携推進枠

●対象経費
施設工事費、機械設備費、人件費、外注費、委託費等に必要な経費

1プロジェクトあたり
上限7億円

補助金による支援

福島イノベーション・コースト構想重点分野等事業化促進事業

地域復興実用化開発等促進事業に採択された企業の課題等を把握し、必要な支援を実施。

- 福島イノベ機構のネットワークを活用した公的団体や地元企業との関係構築、実証場所や調達先の紹介、採用活動やプレスリリース、展示会出展等を含む支援
- コンサルティングファームを活用したマーケティングやプロモーション、体制構築等に係る支援
- 特許事務所を活用した知財戦略支援



事業化に向けた支援

イノベ実用化補助金採択企業の事業化促進

福島イノベーション・コースト構想重点分野等事業化促進事業(具体的な支援活動)

財務戦略支援

実用化・事業化支援の中で、資金調達に関する課題やニーズに対し、VCやCVC、地元金融機関等との引き合わせを行うほか、金融機関への提出資料に関するアドバイス等の支援を行います。

知財戦略支援

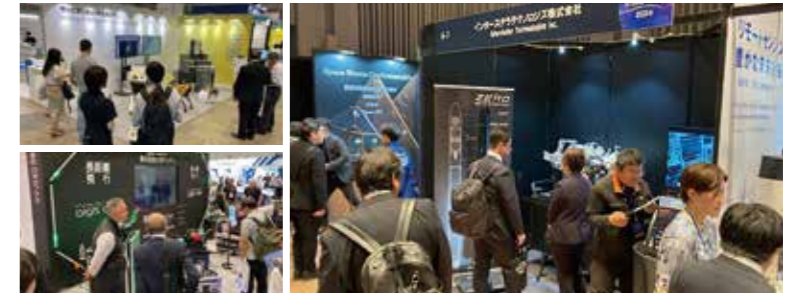
実用化・事業化支援の中で、知財に関する課題やニーズに対し、弁理士による専門的支援を行います。

- ①基礎支援
弁理士による相談・アドバイスを踏まえた現状分析レポートの作成など
- ②事業化支援
先行技術調査、先行文献調査、特許性調査、特許出願(代理人業務)、商標登録、商標出願(代理人業務)など

商流加速化支援

実用化・事業化支援の中で、事業化(商談を開始した製品・サービス)したものの、販売拡大に至っていない事例に対し、販売実績向上に向けた支援を実施しています。

- ①展示会出展に向けたセミナーの開催
- ②首都圏等の展示会出展支援
- ③展示会マッチング支援
- ④業界動向の専門家へのデプスインタビューの機会提供など



福島イノベ機構主催によるピッチイベントの開催

大企業との協業・連携、金融機関・VC・CVCからの資金調達に向けたマッチング、ネットワーキングを促進することを目的として、都内で機構が主催するピッチイベントを開催しています。

Fukushima Innovation Coast

- Deep Tech Challenge -

～マイナスからの「挑戦」、だからこそその「本気」～



メディア発表会

「イノベ実用化補助金」・「Fukushima Tech Create」(P.13参照)を活用したプロジェクトと取組企業の成果を、県内外の皆様へ知っていただくため、主に報道機関向けの発表会を開催しています。



学生と福島県浜通り地域等企業との交流会

イノベ地域企業の人材採用ニーズを踏まえ、福島県内の大学生等が将来、福島県浜通り地域等への就職を考えるきっかけづくりを目的とした交流会を開催しています。





福島県浜通り地域等で「起業・創業」にチャレンジしよう

Fukushima Tech Create

事業創出支援

- 新たなプレーヤーを呼び込み、産業の集積を図るため、福島県浜通り地域等15市町村(イノベ地域)において起業・創業を目指す優れた事業シードを発掘し、事業化に至るまでの様々な支援を行う取組「Fukushima Tech Create」(FTC)を2020年度より開始。
- さらにFTCでは、2023年度から技術シーズをもつ将来の活躍が期待される「若年層」と「女性起業家」に絞ったビジネスアイデアコンテストや、スタートアップ関係者(VC等)をイノベ地域に呼び込むためのツアー事業を新たに実施。FTC支援プログラムへの参加が期待される。
- 加えて、全国の大学等が有する技術シーズを社会実装するスタートアップへの支援を開始。

Fukushima Tech Create (略称:FTC) イノベーション創出プラットフォーム事業



イノベ地域での起業・創業を支援する「3つのエンジン」



FTCでは、3つのエンジンで起業・創業をサポートします

- ① 専門事業者による伴走支援
豊富な支援実績を有する専門事業者による起業・創業ステージに応じたアイデアの具現化や事業計画のブラッシュアップなど、ハンズオン型支援を無料で受けられます。
- ② イノベーション創出支援補助金
(補助上限額最大1,000万円、補助率最大4/5)
審査により、試作品開発やその市場調査、実証などの費用を補助します。各プログラムにより、補助金の上限額が異なります。
- ③ 「FTCサポーター」によるバックアップ支援
福島県内外の行政機関、金融機関、大学、研究機関などがサポーターとなり、実証場所の紹介やアドバイス、情報の提供等を行います。

成果発表会の開催

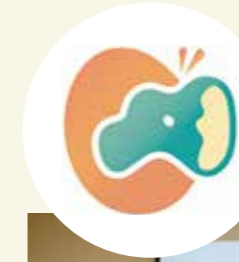
- FTC支援の終盤にFTC参加者が、投資家、金融機関、事業会社等に向けてプレゼンテーションピッチを行い、事業パートナーや資金獲得等を目指す「FTC成果発表会」を開催。
- 多数のVCや金融機関、事業会社等にも参加いただき、マッチングも実施。



新たなビジネスについて成果を発表した各プログラム採択者



ブース交流会の様子



ビジネスアイデアコンテスト イノベのたまご



技術シーズをもち、今後活躍が期待できる起業家志望の「若年層」と「女性起業家」を対象を絞り、特色あるビジネスアイデアコンテストを開催。ファイナリストの中から2名を海外の教育機関等に派遣しピッチを含めた交流を行います。



ファイナリストと審査委員の方々



シンガポールの南洋理工大学へ訪問

スタートアップツアーの実施

- 優れた技術シーズを有するスタートアップや研究者及びVCを対象にイノベ地域の魅力を伝え、この地域での活動に繋げるため、分野と地域を分けて1泊2日で巡るツアーを年3回企画。
- 福島県浜通り地域等で先行するスタートアップ、新しいアイデアや技術の実現可能性の検証を支援する地元企業・団体、スタートアップの日常生活や余暇を彩る施設等を見学・交流。



情報発信



- FTCの認知度向上のため、SNS広告による情報発信を強化。
- 支援先を取材し、FTCオリジナル番組のテレビ放映。
- 全国の大学を訪問し、福島での起業支援策を紹介、先導的な技術シーズを発掘する「調査事業」を実施。





教育・人材育成

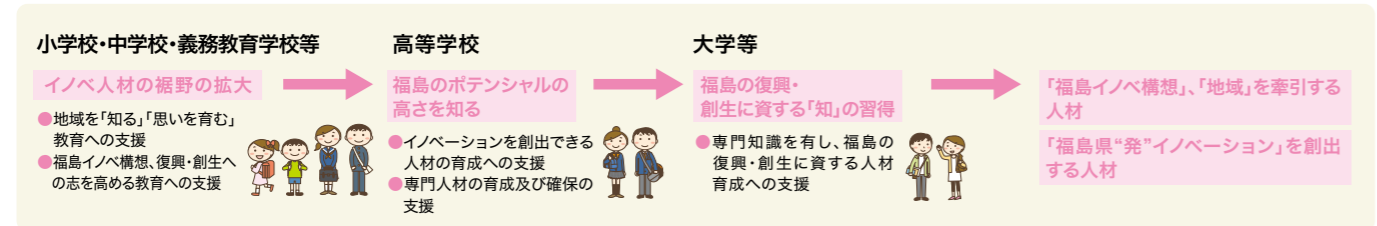
詳しくは
こちら▶▶



大学等による教育研究活動の活性化、研究シーズの地域還元に向けた取組を進めるとともに、小学校・中学校、義務教育学校、高等学校等における企業や高等教育機関等と連携した実践的なキャリア教育を実施し、福島県浜通り地域等の復興の核となる高い志を持った若い力を育成していきます。

『イノベ教育』とは 「イノベ地域」「福島」に誇りを持ち、今後、社会に求められる資質・能力を育む教育

成長段階(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、大学等)に応じた地域、福島県内外の企業や研究機関等と連携した「出前授業」、「視察研修」、「実習・体験」等の実学を通じて『福島イノベ構想』、『地域』を牽引する人材を育む教育。さらには、探究活動(学習)を通じて、地域、年代・世代等の垣根を越え、他者との対話と協働、新たな技術、価値創造を学び『イノベ地域』『福島』の良さを知り、社会、地域課題を自分ごととして捉え、それらの課題を解決することができる人材を輩出することを目的とした教育。



イノベの教育 SNS

福島イノベ機構の教育分野の取組を発信する公式アカウントです。「集う、創る、叶える、ふくしまで。」をコンセプトに福島県浜通り地域等の復興の核となる高い志を持った若い力を育成しています。

Facebook:

note:

小学校・中学校等への支援

構想の実現に貢献する人材の裾野を広げるため、小学校・中学校等の段階から、「地域理解」「地域への思い」を育む教育を支援。

福島県双葉郡教育復興ビジョン推進協議会事業

8町村が連携して取り組む探究的な学習「ふるさと創造学」等の実施を支援。

HPはこちら

避難地域12市町村における小中学校教育等推進事業

避難地域12市町村の教育委員会が行う“ふるさとに根ざした魅力ある学校づくり”や少人数教育に関わる教職員研修会等の実施を支援。

少人数教育に対応した教授法に関する教員研修会

STEAM教育に関する教員研修会

福島県全域・全校種に対する教育支援

ふくしまイノベ未来講座

福島イノベ構想に関連する有識者を招いて出前講座を実施。福島国際研究教育機構(F-REI)との連携により、最先端研究や学術分野に子どもたちが触れる機会を設けている。

【エネルギー・環境・リサイクル】小高産業技術高等学校×福島国際研究教育機構(F-REI)

高等学校・高等教育機関でのイノベ教育

福島イノベーション人材育成支援事業

高等学校では、構想を担う高い志を持つ人材育成のため、企業、大学、研究機関と連携して、最新技術、課題解決の取組等を学ぶ講義や実地研修等を行う実践的な教育プログラムを推進しています。

- トップリーダー人材育成**

原町高等学校×農機機一体
- 農林水産業の人材育成**

相馬農業高等学校×ヤンマーアグリジャパン株
- 工業人材の確保**

勿来工業高等学校×東北電力ネットワーク株

福島イノベ構想産業人材確保事業

工業高校生及び県内大学生等を対象に地元企業の見学会や出前授業の取組を支援し、地元就職を促進し、人材の確保を目指す。

大学等への支援

「復興知」事業

全国の大学等が有する福島復興に資する知を活用し、地域課題を解決する地域人材(福島イノベ構想を担う人材)の育成や福島県浜通り地域等でのフィールド活動を通じた大学生等の人材育成を行う大学等の教育研究活動を支援する「復興知」事業を実施。2021年度に5か年の事業として17大学等21事業を採択している。

大阪大学×飯館村・大熊町・双葉町

海外からの参加者を交えた議論

試料採取

福島拠点で試料整理

福島県の環境放射線の状況を自然科学・社会科学の両面から学ぶことを目的とした「浜通り環境放射線研修会」を2016年より実施。2024年8月には大熊町連携大学等研究・支援センター内に「大阪大学福島拠点」を開設。

2024年度大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業採択大学等一覧 (赤字は重点枠)

- 【飯館村】** ②大阪大学 ⑦東京大学 ⑩福島大学
- 【相馬市】** ⑬東京農業大学
- 【新地町】** ⑨東京大学
- 【南相馬市】** ①会津大学 ⑪東北大学 ⑫福島大学
- 【浪江町】** ⑪東北大学 ⑮弘前大学 ⑲立命館大学 ⑳東京農業大学
- 【双葉町】** ②大阪大学 ③長崎大学 ⑱立命館大学 ⑳東京農業大学
- 【富岡町】** ③東京農工大学 ⑥日本大学 ⑧長崎大学 ⑭早稲田大学 ⑯東京大学
- 【楢葉町】** ⑯東京大学
- 【川内村】** ⑤近畿大学 ⑩立命館大学
- 【葛尾村】** ⑥日本大学 ⑩郡山女子大学 ⑪東北大学 ⑫東京大学 ⑲立命館大学
- 【田村市】** ④獨協大学 ⑲慶應義塾大学
- 【大熊町】** ②大阪大学 ③長崎大学 ⑫福島大学 ⑬東京大学 ⑲立命館大学
- 【川内市】** ③長崎大学 ⑫福島大学
- 【いわき市】** ⑰東京大学 ⑱東京大学
- 【広野町】** ⑫福島工業高等専門学校 ⑭早稲田大学 ⑯東京大学

詳しい情報ははこちら



交流促進

EXPANSION OF EXCHANGE POPULATION

詳しくは
こちら▶▶



イノベ地域外から企業や人材を呼び込み、福島イノベ構想やイノベ地域に様々なかたちで関わっていただくための交流人口・関係人口拡大に取り組んでいます。

地域の価値向上に向けたブラッシュアップ事業



インドの大学と連携したインターンシッププログラムの造成。

連携事業者 (一社)双葉郡地域観光研究協会 (F-ATRAs)



地域資源を活用したツアーの開発。

連携事業者 株バトン

大学等との連携



出前講義

多摩大学



獨協大学



大学生等に福島イノベ構想を知っていただくために、イノベ地域で活躍する事業者を講師に迎え、全国の大学等を対象に出前講義を実施。

イノベ地域で活躍する企業等と大学生との交流イベントを実施。

ふくしま12市町村移住支援センター

東京電力福島第一原子力発電所の事故により避難指示等の対象となった12市町村への移住・定住を促進するため、様々な事業を実施しています。

移住支援



移住ポータルサイト
「未来ワークふくしま」の
運営



移住セミナーの
開催



移住を伴う求人掲載と
企業のサポート



移住体験ツアーの
開催



起業・開業に関する
情報提供



ふくしま12市町村移住支援センター

所在地/〒979-1111 福島県双葉郡富岡町小浜553番地2 福島県富岡合同庁舎2階
TEL/0240-23-4315(代表) 移住相談ダイヤル 0800-800-3305(受付時間 8:30~17:00)※土日祝日・年末年始除く
✉ ijyu-shien@fipo.or.jp



情報発信・拠点の管理運営

DISSEMINATION OF INFORMATION / MANAGEMENT AND OPERATION OF BASES

詳しくは
こちら▶▶



福島イノベ構想の認知度を向上させ、参画を促進するためのさまざまな情報発信を行っています。

地域住民向けセミナー



「みんなで学ぼう!福島イノベ構想って
なあに?」

小中学生に、福島イノベ構想に関連する拠点の先端技術や先進的な取組を知ってもらうことを目的に開催。

海外に向けた情報発信のためのツアー



福島県浜通り地域等の現状や、福島イノベ構想の取組等を海外の方々に情報発信していただくことを目的に、海外のメディアを対象としたイノベ地域の取材ツアーを実施。

福島イノベーション・コースト構想シンポジウム

シンポジウムの開催

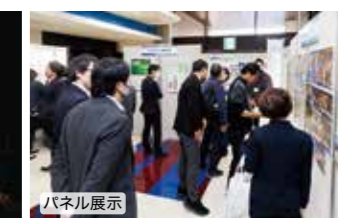
福島イノベ構想の進捗状況を知っていただき、今後の取組について共に考えるシンポジウムを開催。



基調講演
岡山大学 佐藤法人氏



楡葉中学校生徒による取組紹介



パネル展示

東日本大震災・原子力災害伝承館(双葉町)

福島で起きた地震、津波、東京電力福島第一原発事故という未曾有(みぞう)の複合災害の実態や、復興に向けた歩みを展示。被災した住民の語り部講話も実施。



東日本大震災・原子力災害伝承館

所在地/〒979-1401 福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39
TEL/0240-23-4402 開館時間 9:00~17:00(最終入館16:30) 休館日 火曜日(火曜日の場合は翌平日)・年末年始(12/29~1/3)
✉ archive@fipo.or.jp



FUKUSHIMA
ROBOT
TEST FIELD
福島ロボットテストフィールド

福島ロボットテストフィールド(RTF)の管理・運営

RTF公式キャラクター
「ロデフィー」



詳しくは
P4へ

RTFホームページ
詳細はこちらから



福島イノベーション・コースト構想とは

東日本大震災及び原子力災害によって失われた福島県浜通り地域等※1(イノベ地域※2)の産業を回復するために、新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトです。

※1 福島県浜通り地域等 いわき市・相馬市・田村市・南相馬市・川俣町・広野町・楡葉町・富岡町・川内村・大熊町・双葉町・浪江町・葛尾村・新地町・飯館村
※2 福島県浜通り地域等指してイノベ地域と呼びます。

つど つく かな
集う、創る、叶える、ふくしまで。

福島イノベーション・コースト構想推進機構（福島イノベ機構）

産業集積 <ul style="list-style-type: none">● 福島県浜通り地域等への企業誘致● 進出企業と地元企業とのマッチング● 企業の新ビジネスの立ち上げ支援● 民間企業等の農業参入支援  <p>廃炉スタディツアー</p>	教育・人材育成 <ul style="list-style-type: none">● イノベ人材の裾野の拡大(小学校・中学校)● 福島のポテンシャルの高さを知る(高等学校)● 福島の復興に資する『知』の習得(大学等)● 福島イノベ構想の周知(福島県全域)  <p>まちづくりや移住支援についてヒアリングする学生たち(立命館大学x大熊町)</p>												
交流促進 <ul style="list-style-type: none">● 福島県浜通り地域等の各拠点への来訪者呼び込み● 福島県浜通り地域等への移住定住促進● ふくしま12市町村移住支援センター運営  <p>地域資源を活用したツアーの開発</p>	拠点施設の管理運営 <ul style="list-style-type: none">● 福島ロボットテストフィールドの運営● 東日本大震災・原子力災害伝承館の運営● 拠点の利活用について県内外にPR  <p>東日本大震災・原子力災害伝承館</p>												
情報発信 <ul style="list-style-type: none">● 県民等への福島イノベ構想のわかりやすい情報発信● 県外からの呼び込みに向けた福島イノベ構想の魅力発信  <p>東日本大震災・原子力災害伝承館(館内)</p>	各種情報(WEBサイト、SNS)の発信 <table border="1"><tr><td>Facebook ビジネス</td><td>Facebook イノベの教育</td><td>X</td><td>Instagram</td><td>note</td><td>YouTube</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	Facebook ビジネス	Facebook イノベの教育	X	Instagram	note	YouTube						
Facebook ビジネス	Facebook イノベの教育	X	Instagram	note	YouTube								



福島国際研究教育機構 (F-REI)

F-REI Fukushima Institute for Research, Education and Innovation

エフレイ F-REIは、福島をはじめ東北の復興を実現するとともに、日本の科学技術力・産業競争力の強化に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」として、国が設立した法人です(2023年4月設立)。現在、研究者の確保と施設整備が進められています。エフレイ F-REIは、福島イノベーション・コースト構想を更に発展させる役割が期待されています。

F-REIが取り組む5分野の研究開発

① ロボット	② 農林水産業	③ エネルギー	④ 放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用	⑤ 原子力災害によるデータや知見の集積・発信
--------	---------	---------	-----------------------	------------------------

主な取組はこちらから



公益財団法人 福島イノベーション・コースト構想推進機構

〒960-8043 福島県福島市中町1-19 中町ビル6階 <https://www.fipo.or.jp>

公式HP



パンフレットへのご意見はこちら



2025年3月31日

協力:福島県・復興庁・経済産業省

※本パンフレット掲載の情報は、2025年2月28日現在のものです。